中3選択国語の授業の中でセット本を利用しました。

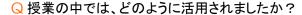
岐阜県美濃市立昭和中学校

利用セット「カナダ・アメリカセット 中学校向」 利用時期 平成 22 年 6 月 8 日~7 月 26 日

昭和中学校の山口先生に伺いました。

○学校図書館セット貸出しを、申し込まれた理由を教えてください。

A カナダ出身の方がALTとして、月に 1 週間ほど学校にみえています。来日のカナダ人は少ないとのことだったので、この機会を活かそうと思い、「カナダ・アメリカセット」を申し込みました。



A 3 年生の選択国語で使いました。授業に当たっては、担当教師と事前に打ち合わせをし、「読む」→「書く」→「まとめる」→「ディスカッション」という授業を組みました。具体的には、①セット貸出しの本の中から、一人一冊本を選んで読む、②個人で、読んだ本をまとめて説明文や小論文を書く。(書き方を説明する)、③グループ作業で、カナダ・アメリカそれぞれをまとめた壁新聞を作る、④カナダとアメリカに分か

れてディスカッション(ディベート)をする、です。

②では、生徒たちは説明文や小論文を書く経験が少なく四苦八苦しながらも、全員が書き上げました。④では、はじめ教科書通りディベートしようとした時は上手くいかなかったのですが、途中からディスカッションに切り替えたことで、活発に意見が出てきました。もう 1 度ディスカッションしたいという意見が、生徒・教師の両サイドから出ました。

○授業以外では、どのように活用されましたか?

A セットの本を 2, 3 冊ずつ学級文庫に入れて、給食前の「配膳時読書」に利用しました。「配膳時読書」は我が校で力を入れている読書活動です。学級文庫に入れる本は、各学級の図書委員に選ばせました。その際、どの学級にどの本があるか分かるようにするため、臨時のブックカードを作りました。また図書室で、カナダとアメリカに分けて本を展示しました。カナダ・アメリカを意識できるように、北アメリカの白地図を拡大して貼ったり、地球儀を置いたりしました。

ℚセット貸出しを利用する学校に、アドバイスがあればお願いします。

A セットの本は(学校外への)個人貸出しができないので、国語・社会などの教科担当教諭の協力があると良いです。相談していくと良いと思います。 (2010 年 11 月)



読む→書く→まとめる→ディスカッション という授業の流れの中で、効果的に本 を活用していただきました。 ありがとうございました。 国際子ども図書館担当より

3 年生選択国語の授業風景 壁新聞とディスカッション(二十歳過ぎてから永住するならどっち?カナダ・アメリカ)









